

公益社団法人 日本鍼灸師会 学術講習会 大阪開催

平成23年5月8日(日)

午後1時30分～午後4時45分

会場：森ノ宮医療学園専門学校7F

(JR・地下鉄「森ノ宮」徒歩12分、地下鉄「緑橋」徒歩7分)

【1】午後1時30分～午後3時

演題「子育ての臨床心理学—親子関係の今と昔—」

講師：大阪樟蔭女子大学心理学部臨床心理学科准教授 高橋裕子先生

【2】午後3時15分～午後4時45分

演題「小児鍼のコツ」

講師：日本小児はり学会理事、大師はり灸療院院長 谷岡賢徳先生

聴講料：日本鍼灸師会会員 1,000 円、会員外 2,000 円、学生無料

.....
「子育ての臨床心理学 —親子関係の今と昔—」

大阪樟蔭女子大学 心理学部臨床心理学科 准教授 高橋裕子

「寝る子は育つ」と昔からよく言われますが、昨今は深夜のコンビニやファミリーレストランで動き回る乳幼児をよく見かけます。夜中に眠らない子どもたちはどのように育っているのでしょうか？また、子どもの虐待に関する報道が毎日のように目につきますが、最近の親子関係はそれほど荒れ果ててしまっているのでしょうか？

戦前から昭和40年代までの大阪は小児鍼が盛んに行われていたようですが、近年は徐々に少なくなっています。社会の移り変わりが子どもの生活や子育てに影響を与え、様々な変化が起きていることがその理由のひとつだと考えられます。しかし、子どもの発達や親子関係の基礎となる部分には今も昔も大きく変わらない側面があります。現代に生きる私達と意外な共通点を持つ昔話を素材に、臨床心理学の立場から子どもの心の発達や親子関係、それらを取り巻く社会状況についてお話します。

高橋裕子先生 プロフィール

学歴：

関西学院大学文学部心理学科卒業

関西学院大学文学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学

職歴：

大学卒業後、榎坂病院(精神科病院)勤務

病院勤務を続けながら研究科に進学、上記課程を修める

関西学院大学、大阪芸術大学短期大学、大阪教育大学等の非常勤講師を務め、

2001年～ 大阪樟蔭女子大学講師

2005年～ 同 准教授

資格:臨床心理士、精神保健福祉士、グループサイコセラピスト

専門分野:臨床心理学、精神保健福祉学

市立豊中病院非常勤臨床心理士(1997～)、大阪 New ART クリニック(不妊治療専門クリニック) カウンセラー(2002～)

大学附属カウンセリングセンター指導相談員、大阪府内の保健所における障害児・慢性疾患児を持つ親の交流会の講師、難病患者および障害児・慢性疾患児訪問指導(ハートの訪問)などに従事

その他研修会講師多数

.....
大師はり灸療院で臨床に従事「小児鍼のコツ」

日本小児はり学会理事 谷岡賢徳

50年前の大阪では、いたるところで小児鍼が行われていた。1日に100人以上の小児が来院する鍼灸院が何十もあり、小児鍼専門の治療院もあった。それが、すっかり衰退した。医療制度の改革、鍼灸師の意識改革がなかった事などが原因だ。

以前の小児鍼は、新米でもできる簡単なものだった。新入りのスタッフが最初に指示されるのが小児鍼であった。特に治療法を教えるわけでもなく、「見て覚えろ」式であった。今は、見ようにも小児鍼をしている治療院がない。講演会・講習会に行かなければ、学べない。小児鍼のコツは「子供を泣かさない」ことにつきる。泣かさずに笑顔で治療を終えられたら、よい効果が期待できる。最初の小児鍼治療で、子供に泣かされたら頭の中が真っ白になり、小児鍼から逃げだしてしまう。小児鍼修得法を伝えよう。

谷岡 賢徳先生 (たにおか まさのり)

プロフィール

1961年 明治鍼灸専門学校(現明治東洋医学院専門学校) 卒

大師はり灸療院で臨床に従事

森ノ宮医療学園非常勤講師

兵庫鍼灸専門学校教員

東京・大阪・福岡・札幌で小児鍼講習会開催

カナダ・米国・ドイツで小児鍼講習会開催

肩書き

日本小児はり学会理事、日本刺絡学会評議員

森ノ宮医療学園非常勤講師、兵庫鍼灸専門学校教員

大師はり灸療院院長、(社)大阪府鍼灸師会会員